

【地域連携×SDGs】神田外語大学とベーカリーピーターパンによる 商学連携商品「ジンジャーブレッド」11月1日(水)より販売開始 ～学園祭「第37回浜風祭」にて先行販売～

神田外語大学(千葉市美浜区／学長 宮内孝久)国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授のゼミは、千葉県船橋市に本社を置き、パンの製造・販売を手掛ける株式会社ピーターパン(千葉県船橋市／代表取締役社長 大橋珠生)と連携し、コラボ商品「ジンジャーブレッド」を商品化しました。欧米のクリスマスで定番のお菓子であるジンジャーブレッドに同社の特徴を取り入れ、クリスマスに向けた新商品になります。11月1日(水)から県内にある同社の店舗にて販売されます(船橋駅改札内店、本八幡駅店、白井店を除く)。同じ千葉に位置する本学と会社が連携することで、学生らの地元を愛する気持ちを育むと同時に地域活性化の推進を目指した取り組みになります。「ジンジャーブレッド」は10月21日(土)・22日(日)におこなわれる本学の学園祭「第37回浜風祭」で先行販売予定となります。

企画経緯・特色

神田外語大学外国語学部国際コミュニケーション学科の鶴岡ゼミでは「研究演習」の一部として、企業とのコラボレーション企画をおこなっています。同ゼミの所属学生による、地元から愛されるパンを製造・販売すると同時に、企業としてSDGs活動にも力を入れているピーターパンと連携し、外語らしい異国情緒のあるパン商品を開発したいという想いのもと、同社に企画提案し、連携・実現に至りました。ピーターパンは鶴岡ゼミが2022年12月に参加した千葉限定キャリアインカレ(※1)の課題企業であり、実際にビジネス案を提案した経緯があります。今回のコラボを通して共に千葉県を盛り上げたいという想いが合致しました。

本商品は10月21日(土)・22日(日)に開催される本学の学園祭「第37回浜風祭」にて先行販売予定となります。

※1 千葉限定キャリアインカレは千葉県内の高等教育機関に在籍している学生を対象とし、県内企業のテーマに取り組む株式会社マイナビ主催のビジネスコンテストです

企画概要

商品名:「ジンジャーブレッド」

販売店:船橋海神店、市川店、鎌ヶ谷店、八千代店、津田沼店、千葉駅店、船橋駅改札外店

価格:216円(税込)

開発期間:2023年度前期

販売期間:

2023年11月1日(水)～ ※販売終了時期は未定

特徴:

欧米でクリスマスの定番お菓子であるジンジャーブレッドクッキー。本来はカリッとした食感が楽しいお菓子ですが、パンで表現するため、ピーターパンで人気のメロンパンをヒントにクッキー生地ジンジャーパウダーとシナモンを混ぜて再現しました。

また、中には千葉県産の卵が使われた自家製カスタードとリンゴが入っています。ボリューム感と食べやすさが増えられ大人だけではなく、世代を問わず美味しくいただける味になっています。

また、学生が企業とやりとりをする中で、さまざまな調整をおこなっていく経験が本企画の大きな学びであり特徴となります。立場の異なる学生と企業の双方が納得のいく方向にもっていく難しさを経験しました。



企業担当者コメント 株式会社ピーターパン 石窯パン工房 太田未織さん

この企画は、食文化の提供を事業領域に掲げる弊社としても、重要な時期であるクリスマス盛り上げる、神田外語大学らしい提案を頂けて嬉しく感じました。地域社会に貢献するビジョンにも繋がるとも良い機会を頂いたことに感謝しています。

次世代を担う学生と連携することで、若い世代のニーズや好みなどを知る機会にもなり私たちも学びや気づきを沢山得られました。また、弊社のメンバーは今回初めて商品開発に挑戦しましたが、これまで培った知識や技術を活かして新商品を生み出す貴重な機会になりました。地域社会に貢献する会社を目指しているため、この企画を通して、少しでも地域の活性化や、学生の皆さんの役に立てれば嬉しいです。

学生コメント(代表のみ)外国語学部 国際コミュニケーション学科 国際ビジネスキャリア専攻 4年 山本葉奈さん

今回企画させていただいたジンジャーブレッドは神田外語大学とピーターパンの特徴を組み合わせ考案した商品です。外国語大らしく海外の食文化をパンのアイデアとして落とし込むことはとても難しく、商品の完成までにはピーターパンの皆様やプロジェクトメンバーと打ち合わせを重ねました。「より多くの人に食べていただき、かつピーターパンらしい新商品にするにはどうしたらいいのか」と考える日々が続きました。その結果、製パンのプロであるピーターパンのアイデアにより、お子様も含めた幅広い世代に愛していただけの商品になりました。

私たち学生も自信をもって開発に携わった商品です。ジンジャーブレッドを食べて、こころも身体も温まるクリスマスも多くの方々が過ごされることを願っています。



▲ピーターパンの工房にて打合せをする様子(左)と試食会の様子(右)

鶴岡ゼミについて

外国語学部国際コミュニケーション学科の鶴岡公幸教授のもと、マーケティングを実践的に学ぶことを目的としており、食品製造業・飲食業との共同プロジェクトを手がけてきました。現在4年生10名、3年生13名が所属。過去にも地元千葉県にある食品企業と連携をして、いくつもの商品を企画・商品化して参りました。

<過去の事例>

・日本酒の蔵元「飯沼本家」とのコラボ:

https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/kuis_news/detail/0510_0000004259.html

・千葉県洋菓子協会とのコラボ:<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/54154/>

・洋菓子店「スイーツミズノヤ」とのコラボ:

<はちみつレモンケーキ><https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/171987/>

<シナモンコーヒー 焼きドーナツ><https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/250012/>

・ミニストップとのコラボ:<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/227939/>

・高秀牧場とのコラボ:<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/230708/>

株式会社ピーターパンについて

創業は1978年。地元千葉県に根を張るパン屋として、「ちょっと贅沢、ちょっとおしゃれな食文化提供業」をコンセプトに船橋など千葉県内に10店舗を構えています。人気商品は「元気印のメロンパン」や「コクうまカレーパン」などで、2015年には「元気印のメロンパン」を1日で9749個売り上げたとして、ギネスにも認定されました。

また、4店舗1工場でCO₂を排出しない再生可能エネルギー由来の「CO₂フリー電力」を導入するなど、地域社会の課題を解決し、発展に貢献するためにSDGsへの取り組みにも力を入れています。

同社のSDGsへの取り組み：<https://peaterpan.com/sdgs/>



▲船橋海神「石窯パン工房ピーターパン」



▲店内の様子

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園(神田外語グループ) グループコミュニケーション部 担当:室井 優太郎

TEL:03-3258-5837(平日 9:30~17:00) FAX:03-5298-4123 E-mail: media@kandagaigo.ac.jp

※本学から配信されるプレスリリースはSDGsに基づいた教育環境充実の一環として、UD(ユニバーサルデザイン)フォントで作成されています。<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/news/52433/>